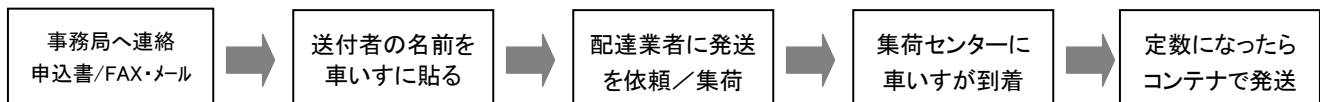


アジアへ中古の電動車いすを送りませんか？

不要になった中古の電動車いすをアジア(最初はパキスタン)へ送りませんか。現地障がい者の日常生活の自立を支援し、また就労の促進を目的として、日本で不要となった電動車いすを集め、定期的にアジア諸国へ送付する活動を始めました。今まで途上国でも電動車いすは素晴らしい可能性を開き、宝物のようにされてきましたが、修理が困難で壊れてしまうと使用の継続ができませんでした。当活動では、現地に障がい当事者によって整備場をつくり、日本から修理等、様々な技術の提供を行います。それによりその国で修理して使い続けることが可能となります。車いすは多少壊れていてもかまいません。不要になった電動車いすがあれば、是非当プロジェクト迄送ってください。 ※活動の詳細はウェブサイトをご参照下さい。<http://www.sakura-pk.org>



◎車いすの送り方の流れ

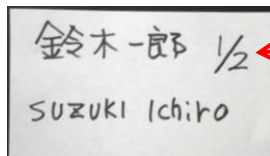


1) 事務局へ連絡

車いすを提供下さる時は「電動車いす送付申込書」に必要事項をご記入の上、Eメール・Fax・郵送のいずれかにて事務局までご連絡下さい。申込書は下記事務局又は全国の自立生活センターにもありますが、ファックスにて送る事もできます。ホームページからのダウンロードも可能です。

2) 送付者の名前を車いすにセロテープ等で貼る

10×5cm位の紙に漢字とローマ字でお名前をご記入のうえ、車いすの見やすい箇所にしっかりと貼る。



複数台の場合には番号も記載して下さい(台数を分数で記入)

この辺りに貼る



3) 配達業者に発送を依頼/集荷

- ・送料は送付者様でご負担願います。個人の方はヤマト運輸の「らくらく家財宅急便」を利用すると、梱包の必要がなく、比較的安く送ることができます。(現在は殆どありませんが、液体バッテリー搭載車は送れません)
- ・電動車いすをできるだけコンパクトにする。(可能なものは折畳み、フットレストも外せるものは座席に置く)
- ・その寸法を測る。車いすの幅、奥行き、高さの合計を伝える(200cm以下と250cm以下では金額が違う)
- ・「らくらく家財宅急便」に電話で依頼する。フリーダイヤル 0120-008-008 集荷場迄の金額も分かります。
- ・インターネットでの申込み。https://form.008008.jp/mitumori/PKZI0100Action_doInit.action 「らくらく家財宅急便」でも検索できます。

4) 集荷センターに車いすが到着

当プロジェクト集荷センターにて車いすを受け取ります。無事届きましたら事務局よりお知らせいたします。

電動車いす送付申込書

Fax: 03-6231-2161 / E-mail: sakura-pk@live.jp



1)お名前 (必須)	(ふりがな)
2)ご住所 (必須)	〒
3)お電話番号 (必須)	
4)E メールアドレス (必須)	
5)発送予定日 (必須)	
6)所属団体 (任意)	
7)どこでこのプロジェクトを知りましたか	当てはまるものに○をつけて下さい。 ①車いす業者 ②自立生活センター ③友人 ④マスコミ ⑤その他()
8)車いすの情報 (メーカー、機種/使用期間/故障箇所、破損状況等、分かる範囲で)	
※複数台の場合は番号をつけて記入して下さい。	
9)車いすを受け取る人へのメッセージ(任意)	
10)その他	

申込書送付先:(車いすの送付先とは異なります。)

さくら車いすプロジェクト事務局 住所: 〒130-0004 東京都墨田区本所 4-27-3

E-mail: sakura-pk@live.jp Web: <http://www.sakura-pk.org>

Tel/Fax: 03-6231-2161 (Tel は 10 時～18 時)

車いす送付先:

さくら車いすプロジェクト、集荷センター

住所: 〒306-0621 茨城県坂東市大谷口 1089 Far East Trading 内 Tel: 0297-34-9270

※このプロジェクトは「全国自立生活センター協議会」「日本車いすシーティング協会」「Pakistan chamber Japan」「DPI 日本会議」「メインストリーム協会」他有志の協力で支えられております。